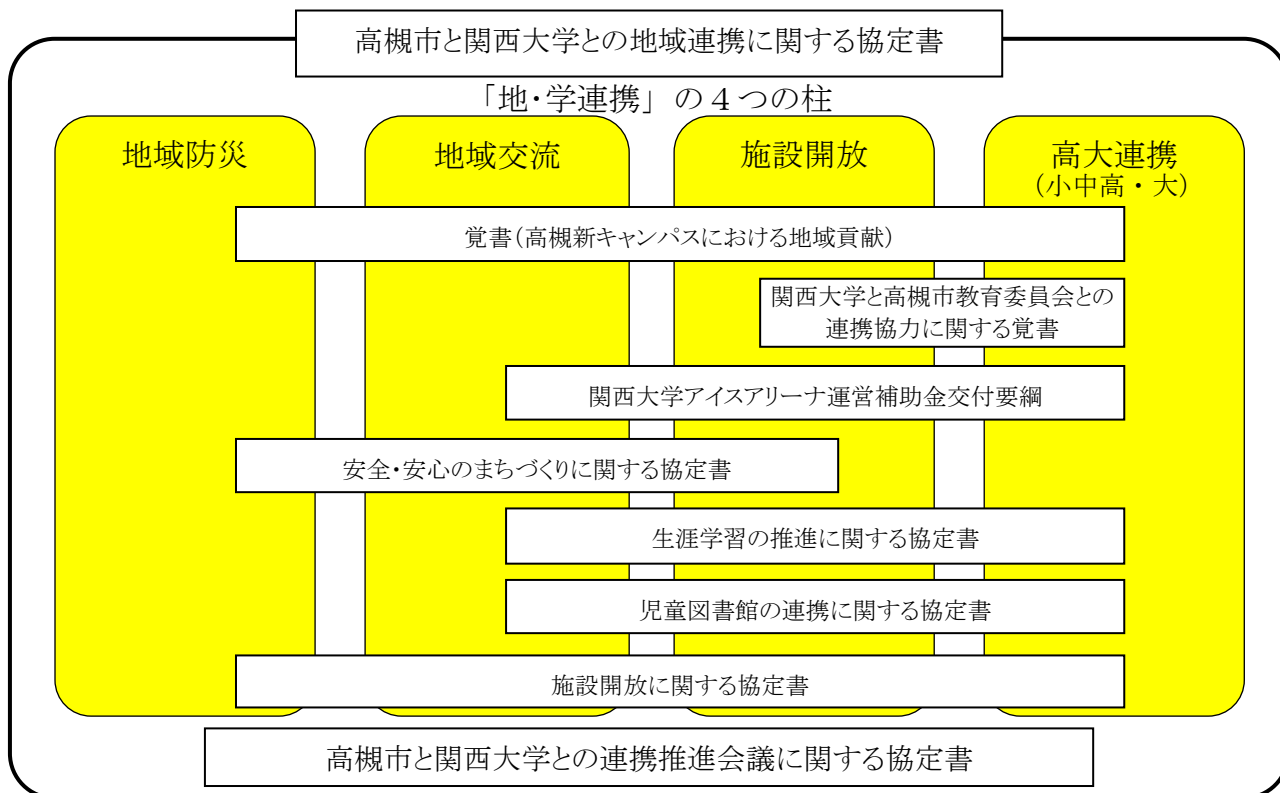


3 関西大学高槻ミュージーズキャンパス

1 地・学連携の概要について

- 「地域防災」、「地域交流」、「施設開放」、「高大連携」の4つの柱において、基本的な事項を定めた協定書を締結し、関西大学と協議を進めている。



分野	協定等の名称	締結日等
全体	高槻市と関西大学との地域連携に関する協定書（包括協定）	平成 16 年 7 月 14 日
	覚書（高槻新キャンパスにおける地域貢献）	平成 20 年 8 月 18 日
	高槻市と関西大学との連携推進会議に関する協定書	平成 21 年 2 月 26 日
		平成 22 年 6 月 22 日改定 平成 24 年 9 月 21 日改定 平成 25 年 3 月 26 日改定
地域防災	安全・安心のまちづくりに関する協定書	平成 22 年 3 月 29 日
地域交流	生涯学習の推進に関する協定書	平成 22 年 3 月 29 日
	児童図書館の連携に関する協定書	平成 22 年 3 月 29 日
	児童図書館施設使用に関する覚書	平成 22 年 4 月 22 日
施設開放	関西大学アイスアリーナ市民開放事業補助金交付要綱※	平成 23 年 7 月 14 日 平成 25 年 4 月 1 日改定
	施設開放に関する協定書	平成 22 年 3 月 29 日
高大連携	関西大学と高槻市教育委員会との連携協力に関する覚書	平成 16 年 4 月 30 日

※関西大学アイスアリーナの市民開放事業については、平成 18 年 7 月に締結したアイスアリーナに関する覚書に基づき実施していたが、平成 23 年 7 月からは要綱に基づき実施している。

2 これまでの地・学連携の具体的取組状況について

(1) 地域防災

年 月 日	主 な 取 組
平成 22 年 3 月 29 日	「安全・安心のまちづくりに関する協定書」を締結
4 月	ミュージックキャンパスにおいて、近隣住民等の避難を想定に入れた「備蓄基本方針」を策定
平成 22～26 年	<ul style="list-style-type: none"> ・「安全・安心のまちづくりに関する作業部会」を毎年開催（年 1～2 回） * 災害発生時の具体的な協力体制や、共同事業・共同研究等について協議 ・震災避難訓練「関大ミュージック防災 Day」を毎年実施（11 月） * 児童、生徒、学生、近隣住民等が参加。安全・安心に関する講演会、AED・応急処置講習会等の市民向けイベントなどを実施 ・安全・安心に関する市民向け公開講座やシンポジウムを毎年実施（年 5 回程度）
平成 26 年 1 月 26 日	<p>「高槻市全域大防災訓練」の訓練会場の一つとして、ミュージックキャンパスを緊急避難場所として開設（221 人の市民が参加）</p> <p>* メイン会場にて、社会安全学部の永田尚三准教授が高槻 CATV のテレビ解説</p>
2 月 16 日	ミュージックキャンパスにて「高槻市防災講演会」を開催し、社会安全学部の越山健治准教授が講演
7 月 5 日	「高槻市全域大防災訓練シンポジウム」にて、社会安全学部の永田尚三准教授が基調講演
11 月 1 日	JR 高槻駅で実施した「高槻駅での大規模災害に備えた異常時対応・避難誘導訓練」において、ミュージックキャンパスを帰宅困難者の緊急避難場所として開設
平成 27 年 1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・社会安全学部の亀井克之研究室の協力のもと作成した防災副読本「たかつきの防災」を小学生（5 年生）へ配付 ・防災教材『勇気をもって～災害を知り、いのちを守る～』（関西大学社会安全学部、NNN、読売新聞社共同製作）を小・中学校全校へ配付（寄贈）
2 月 1 日	市教育委員会主催の「防災シンポジウム」にて、社会安全センター長の河田恵昭教授が基調講演
2 月（予定）	緊急避難場所として、ミュージックキャンパスを指定
通 年	防災教育研究委嘱校に指定している第八中学校区の小・中学校において、社会安全学部の教授や学生による授業やワークショップを開催

(2) 地域交流

○関西大学高槻ミュージズキャンパス入構者

(中央図書館ミュージズ子ども分室利用者、公開講座等参加者、レストラン利用者、見学者等)

	22年度	23年度	24年度	25年度
入構者数(人)	38,561	35,360	35,315	35,231
うち、中央図書館ミュージズ子ども分室利用者数(人)	※18,531	22,116	22,048	22,779

※中央図書館ミュージズ子ども分室は平成22年7月14日に開館

○大学図書館利用登録者

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
登録者数(人)	69	65	96	94	91

○高槻ミュージズキャンパス 大学実施公開講座・行事

	22年度	23年度	24年度	25年度
公開講座・行事数(回)	14	16	14	12
参加者数(人)	約3,236	約6,191	約6,469	約4,177

○地域と大学との連携

■高槻センター街商店街振興組合との連携

*高槻センター街商店街振興組合は、平成22年12月に、「大学生による街の問題解決プロジェクト」として、社会安全学部に協力を依頼し、放置自転車などの課題解決に向け、大学と連携して取組を実施した。

■磐手地区コミュニティ協議会との連携

*平成26年11月9日に開催した「関西大学高槻ミュージズキャンパス開放デー2014」において、磐手地区コミュニティ協議会(古曽部自治会)と連携し、炊き出し訓練を実施した。



ミュージズ子ども分室での「おはなし会」



地域と大学が連携して実施した「炊き出し訓練」

(3) 施設開放

○「施設開放に関する協定書」に基づき推進

■ レストラン、大学図書館、高槻市立中央図書館ミュージアム子ども分室（関西大学児童図書館）、展示スペース（安全ミュージアム）などが開放され、多くの市民が利用している。

(4) 高大連携

○「関西大学と高槻市教育委員会との連携協力に関する覚書」を基本に、小中学校も含めた連携を推進

■ 大学生と生徒・児童のクラブ交流を実施
 ■ 防災教育研究委嘱校に指定している第八中学校区の小・中学校において、社会安全学部の教授や学生による授業やワークショップを開催（再掲）

(5) その他ミュージアムキャンパス以外での取組

○アイスアリーナでの市民開放事業の実施

	高槻市所在の小・中学校の校外学習活動		高槻市在住の一般市民対象のスケート教室		高槻市民スケートデイ		トップアスリートによるエキシビジョン競技会		合計	
	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
22年度	12	1,022	48	3,168	6	274	3	657	69	5,121
23年度	13	1,057	45	2,383	7	461	3	775	68	4,676
24年度	14	1,014	48	2,352	7	438	7	940	76	4,744
25年度	13	1,041	48	2,208	7	464	6	925	74	4,638



ミュージアムキャンパス内の備蓄倉庫を見学する小学生



アイスアリーナ市民開放デー「親子スケート教室」

○大学交流センター事業の実施

	内容	参加者数（人）
22 年度	アイデア工作スクール～大学生とともにつくろう！～	28
	市内 5 大学リレー市民講座「減災を組み込んだまちづくりに向けて」	84
	高槻市中心市街地の自転車問題を考える講演会	28
23 年度	アイデア工作スクール～大学生と作ろう！発明しよう！～	35
	市内 5 大学リレー市民講座「結核との戦いはこれからが勝負です」	126
24 年度	関西大学法律相談所 無料法律相談	21
	夏休み子ども大学「これで君も顕微鏡・微生物博士だ！」 「光を分けて見る「分光器」って何だ!？」	129
25 年度	関西大学法律相談所 無料法律相談	17
	夏休み子ども大学「これで君も顕微鏡・微生物博士だ！」 「光を分けて見る「分光器」って何だ!？」	131
26 年度	関西大学法律相談所 無料法律相談	19
	夏休み子ども大学「これで君も顕微鏡・微生物博士だ！」 「光を分けて見る「分光器」って何だ!？」	135

※平成 27 年 2 月 12 日現在

○その他の主な協力事業

- 高槻市と関西大学による高槻市民郵送調査（市民意識調査）
*平成 23 年度から総合情報学部学生の社会調査実習の一環として実施
- 関西大学と高槻市のポスター制作協働事業
*平成 23 年度から総合情報学部で「グラフィックス基礎実習」講義を受講する学生が市の業務や PR などで使用するポスターデザインを制作
- 関西大学・交通部協働事業マナーアップキャンペーンポスターの作成
*平成 26 年度にバス利用者のマナー向上・迷惑防止を目指し、学生が作成したポスターを、市営バス車内に掲示



総合情報学部学生制作の市美術展ポスター



「夏休み子ども大学」で顕微鏡を覗く小学生

3 ミューズキャンパスの教室使用について

(1) 「教室使用に関する覚書」について

○平成22年3月29日に締結した「施設開放に関する協定書」の規定に基づき、関西大学高槻ミューズキャンパスの教室を市民等に開放するため、「教室使用に関する覚書」を締結する。(3月末予定)

「教室使用に関する覚書」の概要

(1) 開放教室について

■開放教室

西館3階の4教室(M301、M302、M303、M304)のうち、授業等での使用状況を踏まえ決定する。

■対象としない期間

- ・学期始めの教室調整時期(4/1～5/15、9/21～10/15)
- ・夏季休暇期間中の土曜日(8/1～9/20の土曜日)
- ・完全閉校日(盆:8/11～8/20、年末年始:12/26～1/6、日曜日及び休日)
- ・その他、関西大学があらかじめ指定する日(入学試験日等)

(2) 使用時間について

午前10時～午後8時(土曜日及び関西大学があらかじめ指定する日は午後5時まで)

(3) 使用料等について

開放教室の使用料は次の表のとおりとする。

教室名	収容人数	料金【1時間当たり】
M301	20名	980円
M302	20名	980円
M303	99名	2,630円
M304	35名	1,480円

全体空調運転時間外については、1教室1時間当たり1,600円の冷暖房費が別途必要。

(市の事業等で使用する場合や関西大学が認める場合は、教室使用料及び冷暖房費は無料)

(4) 募集・受付について

市ホームページに当該学期分の使用可能日を掲示し、専用ページで使用申込みを受け付ける。

(受付は使用日の10日前(該当日が市の休日に当たるときは、その日の前日)まで)

(5) 使用資格の確認について

使用申込みの受付後、市が使用資格を確認し、その結果を使用希望者に通知する。

(6) 関西大学での使用手続等について

■使用手続

市の確認書を持参した使用希望者に対し、関西大学は詳細説明を行い使用料を徴収するとともに、使用許可証を発行する。

(使用日の7日前(該当日が関西大学の閉校日に当たるときは、その日の前日)まで)

■使用日当日

警備員が使用許可証を確認し、使用者に指定教室を使用させる。

関西大学高槻ミュージーズキャンパス開放教室使用方法

(2) 教室使用方法

1 申込み

- 市ホームページで空き状況を確認します。
- 専用ページで必要事項を記入することで申し込みます。

※申込受付は使用日の10日前までです。

※ホームページへの掲載時期
前期分：5月中旬
後期分：10月中旬

2 確認書受取

- 市が申込確認後、電子メールで『関西大学高槻ミュージーズキャンパス開放教室使用資格確認書』が届きます。
- 「使用資格を有する」とされていたら、この『確認書』をプリントアウトします。

※『確認書』は申込時に記載されたメールアドレス宛に、PDF形式で送付します。

※プリントアウトできない場合はFAXで送付します。

3 大学で使用手続

- 使用日の7日前までに、関西大学高槻ミュージーズキャンパスオフィスに2の『確認書』を持参し、使用手続を行います。
- 必要書類に記入、詳細説明を受け、使用料を納付し、『使用許可証』を受け取ります。

※北門（正門）または西門で入構手続を行ってください。

